

## 学生ボランティアによる熊本地方を支援する募金活動 支援金を東海大学に寄附しました

横浜市立大学ボランティア支援室の学生スタッフ（以下学生スタッフ、裏面に説明あり）は、呼びかけに賛同した学生ボランティアと共に、平成 28 年 4 月に発生した熊本地震の被災学生支援を目的とした募金活動を行い、集まった支援金 108,200 円を 8 月 12 日（金）に東海大学・湘南キャンパス「チャレンジセンター」へ、メッセージ・目録とともに寄附しました。支援金は東海大学の被災した学生の修学・学習支援及び教育環境の原状回復に役立てていただく予定です。

学生スタッフは、募金活動期間中に災害支援に関する勉強会も実施し、学生が地域の方々とともに防災意識を高めていくことの重要性をあらためて学びました。

10 月 28 日（金）～30 日（日）に開催される浜大祭（大学祭）では、地域子どもたちを対象に「防災スタンプラリー」を実施し、防災意識の啓発を図ります。各ポイントで「避難標識パズル」「家庭内の防災対策間違いさがし」「防災用品選びクイズ」に答えながら台紙にスタンプを押していくと、ゴール地点に設ける「ボラカフェ」で景品が贈呈され、学生スタッフがまとめた防災情報を楽しく学ぶことができます。

### 【熊本地方を支援するための募金活動】

**実施日：**平成 28 年 4 月 25 日（月）、4 月 26 日（火）、  
4 月 28 日（木）、5 月 11 日（水）、5 月 19 日（木）、  
5 月 27 日（金）※いずれの日程も昼休み（12：00～12：45）

**場 所：**金沢八景キャンパス シーガルセンター前ほか

**参加者：**横浜市立大学の学生ボランティア 30 名

**集まった金額：**108,200 円

### 【参加学生の声】

◆小田島 薫（国際総合科学部 3 年）

今回の募金活動では、一緒に活動をしてくれる学生ボランティアとメッセージカードを募集しました。熊本や九州出身学生の参加もあり、東北出身の学生からメッセージももらいました。募金やボランティア参加者数、メッセージが増えるごとに、胸が熱くなりました。

◆大宮 雅智（国際総合科学部 3 年）

募金をきっかけに東海大学のチャレンジセンターを訪問して活動内容や規模を聞き、とても参考になりました。わたしたちも、横浜市大ならではの地域・社会との関わり方を見つけ、ボランティアに取り組んでいきたいと思えます。



東海大学チャレンジセンターにて贈呈。  
チャレンジセンター長の木村英樹先生（左から 2 番目）と東海大学「3.11 生活復興支援プロジェクト」リーダーの武田宗一郎さん（中央）を囲む本学ボランティア支援室学生スタッフ。



金沢八景キャンパスでの募金活動の様子

## <参考>

# 横浜市立大学ボランティア支援室の概要と、学生スタッフの活動

## ◆ボランティア支援室の概要

横浜市立大学ボランティア支援室は、平成27年1月に設置された、地域のニーズにワンストップで対応する学生のボランティア窓口です。学生がいつでも気軽に立ち寄れる環境を整備し、ボランティア活動のコーディネートをはじめ、相談対応や情報発信を行っています。また、さまざまな地域課題の解決に取り組む学生の活動を支援しています。

◎ボランティア登録学生数：372名	} 平成27年1月～平成28年9月累計
◎ボランティア派遣学生数：延べ528名	
◎ボランティア派遣依頼数：246件	

## ◆学生スタッフの活動（平成28年9月現在 12名）

学生スタッフは、ボランティア支援室のスタッフとして、学生の立場から在学生に向けてさまざまなボランティア情報の発信や、地域活動を普及させるための企画を行っている自主的な団体です。

平成28年度は「学生が取り組む地域貢献活動支援事業※」に採択され、「市大生のボランティア意識意欲向上及び参加のきっかけづくり事業」に取り組んでいます。具体的には下記の4プロジェクトでの活動とともに、広報誌「ボラ室だより」の作成やSNSでの情報発信も行っています。

### ①ワークショッププロジェクト

「震災」「国際ボランティア」をテーマに、在学生に向けてワークショップや勉強会を企画。

### ②学外貢献プロジェクト

地域から依頼のあったボランティア活動に参加しながら、地域の方と一緒に問題解決を考える。

### ③浜大祭プロジェクト

浜大祭で在学生や地域の方に向けてボランティア・イベントを企画し、地域の課題解決を考える。

### ④学内ニーズプロジェクト

学内で支援を求めている学生への「ピアサポート」について、勉強会や情報交換を進める。



①ワークショッププロジェクト「WFP（国際連合世界食糧計画）を知ろう」勉強会の様子

## ※ 学生が取り組む地域貢献活動支援事業

横浜市立大学では、平成23年度から、学生が課外活動として取り組む地域活動を支援する事業に取り組んでいます。平成28年度は8事業が採択され、各団体が地域の活性化や地域課題解決、子どもたちの支援などに取り組んでいます。この「学生が取り組む地域貢献活動支援事業」は、学生と地域を結ぶ窓口「ボランティア支援室」が担当しています。